

GS

アシバツナギ プレコン

仮設足場接続金具 (壁つなぎ 雄ネジW1/2-12控え金具)

特許第4947584号 意匠登録第1477091号

ABC6.0×105

ABC6.0×180

ABC8.5×60

ABC8.5×100

AFC12.5×70

AFC10.5×65

AFC10.5×80

AFC10.5×100

AFC10.5×135

ABC8.5×60

AFC12.5×70

AFC10.5×65

ABC6.0×105

ABC6.0、ABC8.5、AFC12.5高ナット部、ネジ部：スチール+三価ホワイト AFC10.5高ナット部：スチール+三価ホワイト、ネジ部：スチール+三価イエロー

■寸法図 (縮尺1/2)

ABC6.0×105

ABC8.5×60

AFC12.5×70

AFC10.5×135

ユニクロメッキの製品は、順次三価ホワイトに変更します。

高ナットは、緊締されているが360度方向に18度傾いても自由に回転します。

■施工例 目地部から締結

壁つなぎ

目地から穴開ける

目地から穴開ける

■施工方法

四角No.3&十字No.2ビット

トルクスT-30

17mmソケットビット

△外壁材及びコンクリートの間にネジが立つ（雌ネジが形成）別の建材がある場合でスムーズにねじ込み出来ない場合には、先に外壁材等にネジ外径より大きいサイズの穿孔をして下さい。

穿孔後にABC6.0×105、180 プレコンは四角ビット側でねじ込む。
※ねじ込み深さ注意。

穿孔後にABC8.5×60、100 プレコンはトルクスT-30でねじ込む。
※ねじ込み深さ注意。

穿孔後にAFC12.5×70、10.5×65、80、100、135 プレコンは17mmソケットビットでねじ込む。
※ねじ込み深さ注意。

品番・品名	適応壁厚 (mm)	d×L (mm)	L1 (mm)	下穴径×深さ目安 (mm)	ねじ込み深さ目安 (mm)	ケース入数	商品コード JANコード
ABC6.0×105 プレコン	55	6.0×105	100	5×60以上	50	240(30本×8)	000228 4582537313786
ABC6.0×180 プレコン	130	6.0×180	100	5×60以上	50	180(30本×6)	000229 4582537313809
ABC8.5×60 プレコン	10	8.5×60	45	7×55以上	45	400(50本×8)	000230 4560270423795
ABC8.5×100 プレコン	50	8.5×100	45	7×55以上	45	240(30本×8)	000231 4560270423818
AFC12.5×70 プレコン		12.5×70	70	11×80以上	70	200(20本×10)	000233 4560270423926
AFC10.5×65 プレコン	15	10.5×65	65	9×60以上	50	180(30本×6)	000235 4582537311300
AFC10.5×80 プレコン	30	10.5×80	80	9×60以上	50	180(30本×6)	000236 4582537311324
AFC10.5×100 プレコン	50	10.5×100	100	9×60以上	50	150(25本×6)	000237 4582537311348
AFC10.5×135 プレコン	85	10.5×135	135	9×60以上	50	120(20本×6)	000238 4582537311362

■最大引張強度 N(kgf)

(注) 適応壁厚=仕上げ材等の壁材厚mm+下地間の隙間mm

ABC6.0×105,180 プレコン	ABC8.5×60,100 プレコン	AFC12.5×70 プレコン	AFC10.5×65,80,100,135 プレコン
(注)試験体はJIS A 5308に準拠したレディーミクストコンクリート 普通コンクリート 300×300×150 コンクリート圧縮強度24.0N/㎡ (245kgf/㎡)			
下穴径：5.3mm ねじ込み深さ：40mm	9,320N (950kgf)	下穴径：7.0mm ねじ込み深さ：45mm	13,525N (1,379kgf)
下穴径：11.0mm ねじ込み深さ：70mm	27,175N (2,771kgf)	下穴径：9.0mm ねじ込み深さ：50mm	16,775N (1,711kgf)

ABCの高ナットカーリングカシメ部は最大引張強度19,613N (2,000kgf)

- ABC6.0、ABC8.5、AFC12.5は圧縮強度が高いコンクリートに有効で強度もアップします。
- ① (社) 仮設工業会編の足場工事マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して下さい。

① 許容荷重=最大引張強度÷安全率(法令の定め・施工現場の環境を考慮し安全率は4.0以上を目安にして下さい)

① 外壁材とアシバツナギのナット部は、過剰な締め付けによるトラブルを防ぐため僅かな隙間を設けて締結して下さい。

① 引張強度≒圧縮強度ですが、極力曲げ方向の荷重負担のない状態で壁つなぎの接続をして下さい。

① 推奨工具は、回転専用スクリュードライバーで毎分400回転で締結して下さい。

① 推奨工具以外のインパクトレンチ・インパクトドライバーでは、適正な穴加工・ネジ加工が行えず強度の保証は致しかねます。

① 下穴径は厳守して下さい。(下穴径は過小、過大では最大引張強度の保証は出来ません。)

① 穿孔に際しては、穴内の切粉除去をして下さい。

① ABC6.0は付属の専用ビットの四角No.3側を、ABC8.5は付属の専用ビットのトルクスT-30を必ず使用して下さい。

① 専用ビット及び推奨工具以外の使用では、ネジ頭部のリセス及びビットの破損を招き施工トラブルが生じます。

① AFCは対辺17mmのソケットビットを使用して下さい。

① ねじ込み途中で抵抗が大きい場合は、僅かに逆転させて再度ねじ込んで下さい。

① コンクリート面に対し直角にねじ込み、曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

① 壁つなぎの雄ネジ部に傷や錆び等のままで接続しないで下さい。

① 取り外し後の再使用は避けて下さい。

① 製品は改良の為、予告なく変更することがありますのでご了承下さい。